

会議録

会議の名称	西東京市立中原小学校及び西東京市立ひばりが丘中学校建替準備検討協議会（第7回会議）
開催日時	平成26年1月28日（火曜日） 午前10時から午前11時27分まで
開催場所	西東京市立ひばりが丘中学校1階 視聴覚室
出席者	委員：前島京、杉原明子、浜口ひろみ、門馬晶子、河野美晴、岩崎正敏、梅原后代、真鍋五十鈴、佐藤裕子、白政幸子、佐藤美和子、久能正吾、野澤幸美、櫻井勉 事務局：坂本眞実（教育企画課長）、早川礼成（教育企画課長補佐(企画調整係)）、岡本範子（教育部副主幹(企画調整係)）、福井光（教育部教育企画課企画調整係主事）、中村幸雄（教育部教育企画課学務係長）、名古屋勇（教育部学校運営課施設係長）
傍聴者	0人
議題	1 開会 2 会議録の確認 3 西東京市立中原小学校及び西東京市立ひばりが丘中学校建替準備検討協議会検討結果報告書（案）について 4 その他 5 閉会
会議資料の名称	資料1 西東京市立中原小学校及び西東京市立ひばりが丘中学校建替準備検討協議会（第6回会議）会議録(案) 資料2 西東京市立中原小学校及び西東京市立ひばりが丘中学校建替準備検討協議会検討結果報告書（案）
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>開会</p> <p>議題2 会議録の確認</p> <p>○会長： 前回第6回の会議録(案)について事前に送付しているが、訂正すべき箇所などがあれば発言願いたい。</p> <p>○会長： 何もないようなので正式な会議録とする。</p> <p>議題3 西東京市立中原小学校及び西東京市立ひばりが丘中学校建替準備検討協議会検討結果報告書（案）について</p> <p>○事務局：</p>	

資料2に基づき説明。

会長：

何か御質問・御意見等はあるか。

委員：

児童・学級数等の記載に、中原小学校つくし学級の児童数・学級数が入ってなければ入れてもらいたい。

事務局：

児童・学級数を考えるに当たり、まずは通常学級から考えているため、今の案には含まれていないが、今後も中原小に設置するので、入れるようにしたい。

○事務局：

ただし、特別支援学級の推計は難しく、区域と学校規模を考える時は通常の学級の数字しかない。ただ、実際の設計の段階では、特別支援学級が存続する前提で進めていくので、それを加味して考えていく。

○委員：

そういった注意書きも必要だと思う。

事務局：

追記していきたい。

○委員：

表の数値の根拠が示されると良い。

会長：

そういったことが分かるコメントを入れると良いのではないか。

事務局：

推計報告書から引用していることが分かりやすいように修正する。

委員：

33ページにある文の中で「昭和36年（1960年）」となっているが、1961年ではないか。

事務局：

そのとおりである。直させていただく。

委員：

新しくできる中学校には給食室はないのか。

事務局：

西東京市では親子給食を実施している。この段階では課題整理する位置付けなので、この中学校における給食のあり方は次の段階で検討していく。

委員：

親子給食の評判はあまり良くなく、小学校側にも色々と規制がかかってしまう部分がある。検討してもらいたい。

事務局：

西東京市で中学校給食を導入するにあたり、財政事情等を踏まえて色々と議論を重ねた結果、この結論になった。給食運営審議会においても検討していただくことになるかと思う。

委員：

16ページに記載の通学区域の実態調査について、具体的な案はあるか。

会長：

ここではあくまで課題抽出ということで、建替協議会において考えていくことになる。

事務局：

昨年度の田無小学校の通学区域の見直しの際、通学区域を子供のスピードで歩いたことがある。この協議会で住吉小を見たのと同様に実態を見てやっていきたい。

委員：

31ページの表について、「主な取組内容」と「意見」があるが、内容がまざっているような気がする。「意見」として1つにしても良いかと思う。

事務局：

検討してまいりたい。

○委員：

子供が動く必要がなくなるので、中学校にも特別支援学級を置くというのも検討していただければと思う。

委員：

18ページからの表にも同様に推計であることを注意書きしていただきたいのと、中学校の給食室等についても検討していただきたい。

事務局：

17ページに載せているが、その後とのつながりが分かりにくいということなので、表記を分かりやすいように改める。

会長：

表記等少々の変更が必要ではあるかと思うが、概ねこのような流れで議論してきたかと思う。これで宜しいか。特に御意見がないようなので、もう一度事務局で確認をしていただいて、次回改めて最終の報告書案として提出いただく。

議題4 その他

○委員：

次回の会議で新たに意見を述べることはできるのか。

事務局：

報告書としては、その時点でほぼ完成しており、更にその意見を追記してまとめていくことはなかなかしづらい。ただ、その次の段階でそういった御意見があったことは伝えていきたい。

会長：

34ページに本事業の大まかなフローがある。建替準備検討協議会で出た意見等をもとに、建替協議会で検討していく。

委員：

建替準備検討協議会で出てこなかった事項については、今後検討しないことになるのか。

事務局：

検討しない訳ではないが、検討してほしいものは、できるだけこの建替準備検討協議会で出していただくというものである。この協議会では皆様から御意見のあった3つの課題について、集約して話していったため、この報告書はどうしてもその3点を中心とした内容になっている。ただし、そういう話があったことは次回につなげていきたい。

会長：

34ページにそういった文章があるので、その中に3点以外に出た御意見等について追加していけば良いのではないかと。

事務局：

そのように検討してまいりたい。

○事務局：

次回会議については、2月17日（月曜日）の午後2時から本日と同じひばりが丘中学校の視聴覚室で開催予定である。

閉会